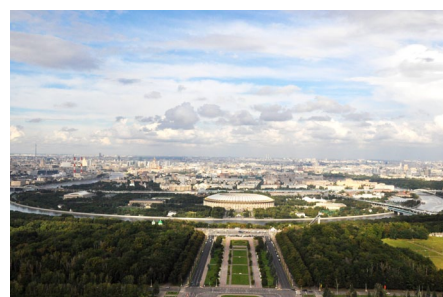


2013年夏学園校友会視察旅行

「ロシアの旅」報告

～モスクワ大学との交流40年～

東海大学学園校友会では、2013年8月、ヨーロッパにおける東海大学の足跡をたどる視察旅行を開催しました。行き先はロシア。首都モスクワでは東海大学との協定締結40周年を迎えるモスクワ国立大学を訪ね、創立者・松前重義博士が日本とロシアのスポーツ交流の礎として築いた野球場「松前重義記念スタジアム」を見学するなどこれまでの交流を振り返りました。講座では、視察旅行の団長をつとめた松前義昭望星学塾副塾長が、多くの画像とともにこの視察の成果と、ロシアと東海大学の交流の歴史について解説します。講座終了後には「新春のつどい」を予定しています。



講師

松前 義昭 先生

【望星学塾副塾長、学校法人東海大学副総長・副理事長】

日時

2014年1月18日(土)

14:00～15:30

「新春のつどい」15:45～16:45

場所

望星学塾

会場整理費

500円(講座会員無料)

※「新春のつどい」は、おひとり500円です。

※会場準備のため、事前にお申込み下さい。

お問い合わせ 学校法人東海大学望星学塾 〒180-0013 東京都武蔵野市西久保1-17-1
TEL: 0422-51-0161 Fax: 0422-53-1025 E-mail: bousei@parkcity.ne.jp
【後援】武蔵野市教育委員会、東海大学同窓会三多摩支部

キリトリ線

第372回望星講座 受講申込書(FAX・メール可)

お名前		会員番号 (会員のみ記入)	
ご住所	〒		
お電話番号		新春のつどい	出席 欠席